

令和5年4月7日

第560号

横浜市立日吉台小学校

吉井 宣明

教育目標

みずから生きる

ともに生きる 日吉台の子

ひよびだい



新年度の始まり、創立150周年

校長 吉井 宣明

令和5年度が始まりました。日吉台小学校は、今年で150周年を迎えます。学制発布で明治6年（1873年）創立ですが、その前身金蔵寺で開かれた「清林学舎」という寺子屋は文久3年（1863年）に開かれました。とても長い歴史のある学校です。今年度は、創立150周年を記念して、様々な取組が予定されています。6月の創立記念式、10月の運動会も150周年を冠した特別なものになるように企画しています。学校ホームページにはトップページに「150周年記念事業」のタブを設けています。こちらでも最新情報をお届けしてまいります。ぜひ時々見ていただけると幸いです。

本校の学校教育目標は、「みずから生きる ともに生きる 日吉台の子」。

知：すすんで学習し、自らの力で課題解決しようとする子を育てます。

徳：自分も友達も大切に作る、思いやりのある子を育てます。

体：日々の生活を見つめ、健やかな心と体をつくろうとする子を育てます。

公：まちを大切にし、まちのためにできることを実践する子を育てます。

開：様々な人々とのコミュニケーションを通して、社会への視野を広げようとする子を育てます。

今年度も、この学校教育目標の具現化に向けて、職員一丸となって取り組んでまいります。進んで学習に向かう取組の一つとして、自主家庭学習を取り入れてまいります。自らの課題や伸ばしたいところを自分で考え、主体的に行う学習です。持続して意欲的に取り組めるよう励ましてまいります。家庭学習なので、ご家庭にはご協力を願うことも多いかと思いますが、なにとぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

また、体育館棟一階に台小ルームを設定いたしました。不登校傾向にある児童や教室で過ごすことに困難さを感じている児童等、多様な教育的ニーズに対応するベース基地のような役割を担っていけると考えています。

市立学校における新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向にあることをうけ、4月から学校教育活動において、個人の主体的な選択を尊重し、児童も教職員もマスクの着用を求めなくなりました。しかし、子どもたちも長いマスク生活に慣れ、マスクを外すことに恥ずかしさや不安がある子もいます。お子様がマスクを外すか着用するか判断に困っている場合は、ご家庭でも相談にのってあげるようお願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ1年間よろしくようお願いいたします。



このたび、都筑区北山田小学校から異動し副校長に着任しました細井 歩（あゆみ）です。この伝統ある日吉台小学校で、一人ひとりの子どもたちが笑顔いっぱいにご覧いただけるよう誠意をもって努めて参ります。よろしくお願いいたします。